学校番号	１０３

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	3	第２学年	教科書：My WayⅡ(三省堂) 副教材：My Way ⅡWorkbook (三省堂)、Clues to Reading（数研出版）、Hyper Listening（桐原書店）、Reading Core （啓隆社）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業である。様々な題材の英文を聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行う。授業では積極的に活動に参加することを望む。

・英語の語彙や文法は、英語の基本となるもので、確実に理解し覚え身に付けて欲しい。実際のコミュニケーションでどのように使われるかも意識すること。

・IC レコーダーを活用し、授業で学んだ範囲は、英語のリズムやイントネーションにも気をつけ「聞く」こと。正確に発音し、何度も「音読」（Shadowing など）をすること。

・教科書を中心に、Listening, Speaking を向上させるため副教材を使用し、多読・多聴を行う。また、比較的難しい英文読解などは文構造を意識すること。Team Teaching(1 クラス 20 人の少人数展開)では、Output 中心にしたアクティビティも行う。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（3 単位）及び「英語表現Ⅱ」（２単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した副教材など

話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
学習到達目標	学習到達目標	学習到達目標	学習到達目標
◆自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても即興で適切に応対することができる。 ◆◇簡単な話や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	◇◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ◇◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	◇趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくり身近なトピックについてゆっくり話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ◇ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればその通りに行うことができる。	◇300 語程度の英文を複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。 ◇簡単なマニュアルや手引書などを理解し、その内容に沿って行動（ゲームや工作など）することができる。

話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
科目・評価	科目・評価	科目・評価	科目・評価
ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 英語Ⅱ：小テスト、プレゼンテーション、ディスカッション、Speaking Test、Shadowing Test	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 英語Ⅱ：定期考査、授業態度、小テスト、Writing 提出	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 英語Ⅱ：定期考査、授業態度、小テスト、ディスカッション、（英検 IBA）	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ 英語Ⅱ：定期考査、授業態度、小テスト、プレゼンテーション、ディスカッション、(英検 IBA)

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4．学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson1 (2)	Pictograms	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ピクトグラムの意味やその背景の歴史や文化を理解しようとする。	身近になるピクトグラムについて話をする。その文化的背景を推測。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話をつづけている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		内容について、SV/SVC/SVO の文型で表現することができる。	Grammar, Try を理解し、表現できるようになる。ワークブックの問題を解く。	Exercises やワークブックの問いに答えられる。SV/SVO の文型で表現できる。	授業での取り組み、問題の正答率、発問に対する答えの正確さを観察。定期テストの筆記テストで評価。
		「外国語理解の能力」			
		普段目にするピクトグラムについて英文を聞き理解する。その英文を読み内容を理解し、音読ができるようになる。	速読、音読、黙読、リスニング、ディクテーション。ワークブックに取り組む。	発音，音変化，イントネーションなどに注意しながら英文を聞く、読む。内容を理解する。授業の発問、教科書・ワークブックの問いに答えられる。	教科書の Read Again, Comprehension, Exercises の問いや教員の発問に解答できるかで評価する。モデルリーディングを真似し、しっかり音読することができる。 定期テストの筆記・リスニングテストで理解度を評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ピクトグラムについて理解し、この課の Reading Skill：SV の関係を意識して活用する。	本文中で左記の内容を理解する。 Reading Skill を意識して読む。	左記の内容を理解し、教科書の Comprehension, Exercises、ワークブックの問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テスト（応用問題も含む）において、左記の知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson2 (2)	A New Way to Clean Up the Ocean	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		海にプラスチックごみ問題があることを知ろうとする。	スラットさんが考案した海のごみ回収の仕組みを理解しようとする。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話をつづけている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		内容について、SVOO の文型で表現することができる。	Grammar, Try を理解し、表現できるようになる。ワークブックの問題を解く。	Exercises やワークブックの問いに答えられる。SVOO の文型で表現できる。	授業での取り組み、問題の正答率、発問に対する答えの正確さを観察。 定期テストの筆記テストで評価。
		「外国語理解の能力」			
		海のプラスチックごみに関する英文を聞き取ることができる。スラットさんの込み回収の仕組みを理解し、音読ができるようになる。	速読、音読、黙読、リスニング、ディクテーション。ワークブックに取り組む。	発音，音変化，イントネーションなどに注意しながら英文を聞く、読む。内容を理解する。授業の発問、教科書・ワークブックの問いに答えられる。	教科書の Read Again, Comprehension, Exercises の問いや教員の発問に解答できるかで評価する。モデルリーディングを真似し、しっかり音読することができる。 定期テストの筆記・リスニングテストで理解度を評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		身近な環境問題について理解し、この課の Reading Skill：フレーズリーディングを意識し、活用する。	本文中で左記の内容を理解する。 Reading Skill を意識して読む。	左記の内容を理解し、教科書の Comprehension, Exercises、ワークブックの問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テスト（応用問題も含む）において、左記の知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson3 (2)	Cuba	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		キューバの歴史や文化について知ろうとする。	ペアワーク：調べたことをペアでシェアする→グループで発表	相手の話を理解して、ペアで調べたことをまとめる→グループで発表できる	ペアで調べた内容をグループで発表。それを評価する。
		「外国語表現の能力」			
		形式主語、形式目的語の it の用法について理解し、思ったこと、分かったことについて表現することができる。	Grammar, Try を理解し、表現できるようになる。ワークブックの問題を解く。	Exercises やワークブックの問いに答えられる。 形式主語、形式目的語 it を使って表現できる。	授業での取り組み、問題の正答率、発問に対する答えの正確さを観察。 定期テストの筆記テストで評価。
		「外国語理解の能力」			
		キューバの歴史・文化・教育・医療制度について英文を聞き取り、読み取ることができる。音読、シャドーイングができるようになる。	速読、音読、黙読、リスニング、ディクテーション。ワークブックに取り組む。ひとつの Section を選び、シャドーイングまで音読を発展させる。	発音，音変化，イントネーションなどに注意しながら英文を聞く、読む。内容を理解する。授業の発問、教科書・ワークブックの問いに答えられる。シャドーイングができる。	教科書の Read Again, Comprehension, Exercises の問いや教員の発問に解答できるかで評価する。正確な発音なども含めシャドーイングができる。 定期テストの筆記・リスニングテストで理解度を評価。 シャードイングテストを実施。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		キューバの社会のあり方について理解し、この課の Reading Skill：パラグラフ・リーディングを意識し、活用する。	本文中で左記の内容を理解する。 Reading Skill を意識して読む。	左記の内容を理解し、教科書の Comprehension, Exercises、ワークブックの問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テスト（応用問題も含む）において、左記の知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson4 (3)	The World's Poorest President	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ムヒカ氏が提言する「幸福とは何か」について自分なりの考えが言える。	ペアワーク:自分の考えを説明しようとする。	ペアワークで、うまく言えないことがあっても、お互い別の表現を使うなど、協力し合う。	ペアワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		SVOC,知覚動詞、使役動詞を使って、人や物の動き、状態を表現することができる。	Grammar, Try を理解し、表現できるようになる。ワークブックの問題を解く。「いつしあわせを感じるか、幸せとは」を先の表現を使ってまとめる。	Exercises やワークブックの問いに答えられる。 る。SVOC,知覚動詞、使役動詞を使って表現できる。左記の writing を評価。	授業での取り組み、問題の正答率、発問に対する答えの正確さを観察。定期テストの筆記テストで評価。 左記の writing を５段階評価。
		「外国語理解の能力」			
		ムヒカ氏のスピーチを聞き概要をつかむ。また、英文を読み要約することができる。音読ができるようになる。	速読、音読、黙読、リスニング、ディクテーション。ワークブックに取り組む。	発音, 音変化, イントネーションなどに注意しながら英文を聞く、読む。内容を理解する。授業の発問、教科書・ワークブックの問いに答えられる。	教科書の Read Again, Comprehension, Exercises の問いや教員の発問に解答できるかで評価する。 定期テストの筆記・リスニングテストで理解度を評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ムヒカ氏の発言やウルグアイという国について理解し、この課の Reading Skill:スキャニングを意識し、活用する。	本文中で左記の内容を理解する。 Reading Skill を意識して読む。	左記の内容を理解し、教科書の Comprehension, Exercises、ワークブックの問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テストにおいて、左記の知識が身についているかを判断する。長文速読問題を出題。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson5 (3)	Eye Contact	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		デフリンピックとは何かを推測する。 →「外国語理解の能力」の分野において、ペアリーディング活動を行う。	ペアワーク:自分の考えを説明しようとする。	ペアワークで、うまく言えないことがあっても、お互い別の表現を使うなど、協力し合う。	ペアワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		関係代名詞、関係副詞を使って、ある人や物についての説明ができる。	Grammar, Try を理解し、表現できるようになる。 ワークブックの問題を解く。	Exercises やワークブックの問いに答えられる。 関係代名詞、関係副詞を使って表現できる。	授業での取り組み、問題の正答率、発問に対する答えの正確さを観察。定期テストの筆記テストで評価。
		「外国語理解の能力」			
		デフリンピックと聴覚障がい者サッカーについての英文を、ペアリーディング活動で理解する。 Q&A を行い内容を把握。 また、英文を正しく音読できるようになる。	ペアで、配布されたハンドアウトの Q&A を行い内容把握に努める。	相手の発問を聞き取る、英文から答えを探す。内容を理解し、正しい英文で答える。 また、教科書・ワークブックの問いに答えられる。	ペアワークの言語活動を観察する。 教科書の Read Again, Comprehension, Exercises の問いに解答できるかで評価する。 定期テストの筆記・リスニングテストで理解度を評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		デフリンピックやｱｲコンタクトの重要性について理解し、この課の Reading Skill：トピックセンテンスについて意識して読む。	本文中で左記の内容を理解する。 Reading Skill を意識して読む。	左記の内容を理解し、教科書の Comprehension, Exercises、ワークブックの問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テストにおいて、左記の知識が身についているかを判断する。長文速読問題を出題。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson6 (3)	A Space Elevator	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ロケットと宇宙エレベーターについて知ろうとする。 →「外国語理解の能力」の分野においても、ペアリーディング活動を行う。	ペアワーク：宇宙とロケットについて知っていることを述べる→グループで発表	ペアワークで、うまく言えないことがあっても、お互い別の表現を使うなど、協力し合う→グループで発表できる。	ペアワークやグループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		現在完了進行形、過去完了進行形使って、継続している状態や動作を述べることができる。	Grammar, Try を理解し、表現できるようになる。ワークブックの問題を解く。	Exercises やワークブックの問いに答えられる。現在完了進行形、過去完了進行形使って表現できる。	授業での取り組み、問題の正答率、発問に対する答えの正確さを観察。定期テストの筆記テストで評価。
		「外国語理解の能力」			
		ロケットの持つ問題点と宇宙エレベーターの仕組みについての英文をペアリーディング活動で理解する。　ペアで Q&A を行い内容を把握。 また、英文を正しく音読できるようになる。	ペアで配布されたハンドアウトの Q&A を行い内容把握に努める。	相手の発問を聞き取る、英文から答えを探す。内容を理解し、正しい英文で答える。 また、教科書・ワークブックの問いに答えられる。	ペアワークの言語活動を観察する。 教科書の Read Again, Comprehension, Exercises の問いに解答できるかで評価する。 定期テストの筆記・リスニングテストで理解度を評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		宇宙エレベーターの仕組みや建設について理解し、この課の Reading Skill：話題のテーマを意識して論理的に読み進める。	本文中で左記の内容を理解する。 Reading Skill を意識して読む。	左記の内容を理解し、教科書の Comprehension, Exercises、ワークブックの問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テストにおいて、左記の知識が身についているかを判断する。長文問題（論理的展開を問うもの）を出題。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson7 (3)	An Encouraging Song	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		『負けないで』メロディーや歌詞を共有し、そこに込められている思いを話す。 →「外国語理解の能力」の分野においても、ペアリーディング活動を行う。	ペアワーク：『負けないで』メロディーや歌詞を共有し、思ったことを述べる。	ペアワークで、うまく言えないことがあっても、お互い別の表現を使うなど、協力し合う。	ペアワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		助動詞、助動詞+have+過去分詞を使って、まとまった内容を表現できる。	Grammar, Try を理解し、表現できるようになる。ワークブックの問題を解く。「自分を励ましてくれ歌」について左記の表現を使ってまとめる。	Exercises やワークブックの問いに答えられる。助動詞、助動詞+have+過去分詞を使って表現できる。 左記の writing を評価。	授業での取り組み、問題の正答率、発問に対する答えの正確さを観察。定期テストの筆記テストで評価。 左記の writing を５段階評価。
		「外国語理解の能力」			
		『負けないで』の込められた思い、影響力ついての英文をペアリーディング活動で理解する。 ペアで Q&A を行い内容を把握。 また、英文を正しく音読できるようになる。	ペアで配布されたハンドアウトの Q&A を行い内容把握に努める。	相手の発問を聞き取る、英文から答えを探す。内容を理解し、正しい英文で答える。 また、教科書・ワークブックの問いに答えられる。	ペアワークの言語活動を観察する。 教科書の Read Again, Comprehension, Exercises の問いに解答できるかで評価する。 定期テストの筆記・リスニングテストで理解度を評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		『負けないで』の歌詞から人を励ます言葉の使い方を学ぶ。 この課の Reading Skill：固有名詞に注意して読み進める。	本文中で左記の内容を理解する。Self Expression で学んだ言葉を使ってみる。 Reading Skill を意識して読む。	左記の内容を理解し、教科書の Comprehension, Exercises、ワークブックの問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テストにおいて、左記の知識が身についているかを判断する。Self Expression に類似したものを出題。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson8 (3)	Language Contacts	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		小笠原諸島の言語の特長を知ろうとする。 →「外国語理解の能力」の分野においても、ペアリーディング活動を行う。	ペアワーク：英文から学んだこと、疑問に思う点を述べ合う。	ペアワークで、うまく言えないことがあっても、お互い協力し、内容を深められている。	ペアワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		仮定法を使って、まとまった内容を表現できる。	Grammar, Try を理解し、表現できるようになる。 ワークブックの問題を解く。	Exercises やワークブックの問いに答えられる。 仮定法を使って表現できる。	授業での取り組み、問題の正答率、発問に対する答えの正確さを観察。定期テストの筆記テストで評価。
		「外国語理解の能力」			
		小笠原の地歴的特色、言語接触についての英文をペアリーディング活動で理解する。　ペアで Q&A を行い内容を把握。また、英文を正しく音読できるようになる。	ペアで配布されたハンドアウトの Q&A を行い内容把握に努める。	相手の発問を聞き取る、英文から答えを探す。内容を理解し、正しい英文で答える。 また、教科書・ワークブックの問いに答えられる。	ペアワークの言語活動を観察する。 教科書の Read Again, Comprehension, Exercises の問いに解答できるかで評価する。 定期テストの筆記・リスニングテストで理解度を評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		言語接触により生まれた言語についてさらに調べる。 この課の Reading Skill：代名詞や指示語に注意して読み進める。	本文中で左記の内容を理解する。調べたものをまとめる。 Reading Skill を意識して読む。	言語接触について調べたものをクラスで発表。左記の内容を理解し、教科書の Comprehension, Exercises、ワークブックの問いに答えられる。	発表を観察、評価する。 定期考査テストの筆記テストにおいて、左記の知識が身についているかを判断する。代名詞、指示語を問う問題を出題。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson9 (3)	Charles Chaplin	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		チャップリンの生い立ち、映画のメッセージについて知ろうとする。	ペアワーク：チャップリンについて知ったことを説明しようとする→グループで発表。	ペアワークで、うまく言えないことがあっても、お互い協力し、内容を深められている→グループで発表	ペアワークやグループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		分詞構文を使って、複文や付帯状況を使った文を使って、まとまった内容を表現できる。	Grammar, Try を理解し、表現できるようになる。ワークブックの問題を解く。	Exercises やワークブックの問いに答えられる。分詞構文を使って表現できる。	授業での取り組み、問題の正答率、発問に対する答えの正確さを観察。定期テストの筆記テストで評価。
		「外国語理解の能力」			
		チャップリンの生い立ち、映画制作の経過について英文を聞き取り、読み取ることができる。音読、シャドーイングができるようになる。	速読、音読、黙読、リスニング、ディクテーション。ワークブックに取り組む。 ひとつの Section を選び、シャドーイングまで音読を発展させる。	発音，音変化，イントネーションなどに注意しながら英文を聞く、読む。内容を理解する。授業の発問、教科書・ワークブックの問いに答えられる。シャドーイングができる。	教科書の Read Again, Comprehension, Exercises の問いや教員の発問に解答できるかで評価する。正確な発音なども含めシャドーイングができる。 定期テストの筆記・リスニングテストで理解度を評価。 シャードイングテストを実施。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		チャップリンの人生観を理解し、この課の Reading Skill：時を示す語に注意し、物事の順序を正確にとらえて読み進める。	本文中で左記の内容を理解する。 Reading Skill を意識して読む。	左記の内容を理解し、教科書の Comprehension, Exercises、ワークブックの問いに答えられる。	定期考査テストの筆記テストにおいて、左記の知識が身についているかを判断する。長文問題（時系列を問うもの）を出題。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson10 (3)	The Five-story Pagoda of Horyuji	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		法隆寺がなぜ地震に強いか推測する。 →「外国語理解の能力」の分野においても、ペアリーディング活動を行う。	ペアワーク：推測したことを、述べ合う。	ペアワークで、うまく言えないことがあっても、お互い協力し、内容を深められている。	ペアワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		同格 that, 倒置、省略、強調構文などさまざまな構文を使って、まとまった内容を表現できる。	Grammar, Try を理解し、表現できるようになる。ワークブックの問題を解く。	Exercises やワークブックの問いに答えられる。さまざまな構文を使って表現できる。	授業での取り組み、問題の正答率、発問に対する答えの正確さを観察。定期テストの筆記テストで評価。
		「外国語理解の能力」			
		五重塔の構造、なぜ地震に強いのかについての英文をペアリーディング活動で理解する。　ペアで Q&A を行い内容を把握。また、英文を正しく音読できるようになる。	ペアで、配布されたハンドアウトの Q&A を行い内容把握に努める。また、Original Question を作成する。	相手の発問を聞き取る、英文から答えを探す。内容を理解し、正しい英文で答える。 また、教科書・ワークブックの問いに答えられる。	ペアワークの言語活動を観察する。 教科書の Read Again, Comprehension, Exercises の問いに解答できるかで評価する。 定期テストの筆記・リスニングテストで理解度を評価。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自然との向き合い方について、自分の考えを述べることができる。 Reading Skill：未知語について意味を推測しながら読み進める。	本文中で左記の内容を理解し、考えを述べる。 Reading Skill を意識して読む。	左記の内容を理解し、教員の発問に答えられる。 教科書の Comprehension, Exercises、ワークブックの問いに答えられる。	教員の発問に答えらえるかで評価。 定期考査テストの筆記テストにおいて、左記の知識が身についているかを判断する。長文問題（未知語が多く英文）を出題。